

い、連携施設の確保に関する条例を改正する。

▼議案第60号 丸亀市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準に伴う条例を改正する。

▼議案第61号 丸亀市子どものための教育・保育給付に係る利用者負担等に関する条例の一部改正について

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、引用箇所を改正する。

▼議案第62号 丸亀市印鑑条例の一部改正について

住民基本台帳法施行令の一部改正に伴い、印鑑登録証明書への旧氏平気を可能とするため、条例を改正する。

▼議案第63号 丸亀市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

意見書

令和元年10月4日付にて「厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書」を国の各関係機関へ送付しました。

に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、関係条例の改正を行う。

▼議案第64号 丸亀市手数料条例の一部改正について

消費税及び地方消費税の引き上げにより、危険物貯蔵所の設置の許可の申請に係る審査手数料が引き上げられることに伴い、手数料額を改定する。

▼議案第65号～66号 工事請負契約の締結について

丸亀税務署庁舎新築工事、丸亀市離島情報通信基盤整備工事に関する請負契約を締結する。

▼議案第67号～68号 物品の購入について

消防ポンプ自動車、高規格救急自動車を購入する。

▼議案第68号 字の区域の変更について

綾歌町栗熊西地内の圃場整備施行により、従前の字界であった農道・水路が原型を留めなくなったため、新字界を定める。

令和元年9月定例会

賛否が分かれた議案の審議結果

議員名 ()内は所属会派	議案名	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
			武田 孝三 (志政会)	竹田 英司 (会派無所属)	東 由美 (会派無所属)	中谷真裕美 (会派無所属)	神田 泰孝 (会派無所属)	岡田 剛 (会派無所属)	大西 浩 (市民クラブ)	香川 勝 (志政会)	三宅 真弓 (会派無所属)	川田 匡文 (志政会)	真鍋 順穂 (志政会)	松永 恭二 (志政会)	多田 光廣 (会派無所属)	横田 隼人 (志政会)	小橋 清信 (志政会)	横川 重行 (市民クラブ)	松浦 正武 (市民クラブ)	加藤 正員 (市民クラブ)	山本 直久 (志政会)	大前 誠治 (志政会)	福部 正人 (公明党)	内田 俊英 (公明党)	水本 徹雄 (市民の声)	国方 功夫 (市民の声)	片山 圭之 (市民の声)
認定第1号	平成30年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定	原案認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	平成30年度 モーターボート競走事業会計利益の処分及び決算認定	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	令和元年度 一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は採決に参加しません

○は賛成、×は反対です。

※上記以外の議案はすべて全会一致で原案を可決しました。

一般質問

15人の議員が市の考えを問う

各議員からは複数の質問がなされていますが、その中から左記の項目の質問内容を掲載しています。

武田 孝三

子どもたちのスクール・ゾーン、キッズ・ゾーンの設定と推進

香川 勝

西長尾城及び栗隈城

加藤 正員

虐待に対し、できることは

小橋 清信

社会教育行政と機構改革

国方 功夫

クリントピア東の市の敷地

真鍋 順徳

高齢者の運転免許証自主返納支援事業の拡充と高齢者福祉的見地からの交通移動手段の確保

横川 重行

環境対策等

福部 正人

風しん予防接種費用の助成

川田 匡文

「買い物難民」救済を求める

山本 直久

ボートレースまるがめファン獲得

横田 隼人

市民会館

中谷真裕美

災害時避難が困難な方への支援確立を地区防災計画とともに

神田 泰孝

ニッカリ青江を使った丸亀城石垣復興への有効活用

三宅 真弓

プラスチックごみ

東 由美

少子化対策として



スクールゾーン・キッズゾーンの定着化に向けて

Q



武田孝三議員



スクールゾーン

相次ぐ交通事故の発生を受け、未就学児童や高齢運転者などの交通安全緊急対策が決定した。国はスクールゾーンの設定を推進し、交通安全対策につなげることとしているが、本市での取り組みは。



A

教育部長 未就学児を中

心に、子供が日常的に集団で移動する経路の安全確保について既に調査・点検を行い、可能な対策から着手できるように進めている。また、スクールゾーンは幼稚園・小学校を中心とする半径500メートルの範囲内で設定しており、登下校の時

間を中心に車両の通行禁止や速度規制を行っている。7月に全国で初めて設置されたキッズゾーンは、スクールゾーンでは規制の対象とならない園外活動の時間も含めて想定しており、該当の園や保育所から設置の要望があれば、協議の上、調査・研究したい。

西長尾城・栗隈城に 文化財的価値を

Q



香川 勝 議員



西長尾城跡

西長尾城や栗隈城は、讃岐を代表する著名な山城として市のホームページでも紹介されている。これらが国指定史跡となれば、本市は古代・中世・近世の城跡が揃うことになるが、指定に向けた市の考えは。



A

教育部長 各時代の国指定史跡の城跡が揃うことは、限られた市町村にしか達成できないことであり、実現すれば大変貴重な財産となる。また、本市は、貴重な城跡が立地した交通の要衝として非常に重要な土地であったことが分かり、丸亀城と同様に郷土学習の

教材としての価値も高まり、市民の郷土愛につながっていくと思われる。しかし、国や県の指定を受けるには、西長尾城の一部が存在するまんのう町との協議や、測量図、総合調査報告書の作成、申請手続きなどを行わなければならないため、相当な時間を要すると見込まれる。

家庭児童相談室の 現状とこれから

Q



加藤正員 議員



家庭児童相談室

虐待から子供を守ろうとするとき、その支援にかかわる場所としていろいろな機関や会議が設けられている。その中でも入口となる家庭児童相談室は、県や警察へつなぐ場合においても大変重要な機関であると考えられるが、その具体的な役割と今後の人員増、スキルアップなどについて見解は。



A

市長 家庭児童相談室は児童虐待の初期、軽度の段階の事案に対応し、事態の重篤化を未然に防止するという非常に重要な役割を担っており、具体的には要保護児童対策地域協議会を運営し、支援の具体的な方針を決定すること、子育て

家庭からの相談に応じ、家庭訪問や面会、必要に応じて助言することなどを主な役割としている。人員については、今年度2名の有資格者を増員しており、今後も適切な構築と研修などを通じた資質の向上を図ってみたい。

子ども会・婦人会を もつと元気に!!

Q



小橋清信議員



子ども会の活動

国の教育再生会議では、家庭教育の低下を補うためには、学校や地域との連携が不可欠であるとしているが、地域からは急速に子ども会や婦人会が消えている。この原因は、地域住民の考え方や人口減少だけなのか。現在の活動内容と想定される原因を伺う。



A

生活環境部長 各団体の主な活動内容は、単子

ども会が地域内行事への参加、子ども会育成連絡協議会は七尾市や京極町の子ども会との交流事業、婦人会は敬老行事の運営など福祉貢献活動、婦人団体連絡協議会は広報活動や親善都市

の特産品販売への協力支援がある。また、組織や加入者の減少は、人口減少のほか、核家族化や共働き世帯の増加、複数の習い事など、子どもを取り巻く環境の変化や保護者の意識の変化が原因と考えている。

土器町の地盤沈下 信憑性と危険度は

Q



国方功夫議員



クリントピア丸亀東側 市有地の現状

クリントピア丸亀東側の市有地を石垣修繕のための石の仮置き場とすると、地盤沈下の恐れがある、とする資料がある。これが事実であれば、正式に認められた場所で埋め立てを行い、なぜこのようなことになるのか。この資料の根拠を明示いただきたい。



A

市長 この土地は平成5年度まで、土器塩田跡を

利用して一般廃棄物の埋立て処分を行ってきた土地である。先般、丸亀城石垣の崩落に伴う石の仮置き場として検討するに当たり、香川県中讃保健福祉事務所の環境管理室を訪問し、法的

な制限や必要な措置について確認をした。その内容を踏まえ、重い石を大量に置いた場合、土壌内の状態が不明であること、また石の設置が数年間にわたることも考慮し、地盤沈下により周辺に影響が及ぶ可能性も否定できないと判断した。